

I 調査の概要

1 調査の目的

この調査は、生活習慣病予防対策のより細やかな施策を展開する上で県民の食生活習慣の実態、県民の健康体について経年的変化も含めて把握し、今後の生活習慣病予防対策の基礎資料とするものである。

2 調査の対象及び客体

「平成19年国民生活基礎調査」の調査地区より無作為抽出した60調査地区において合理的に設定された調査地区内の世帯（約1,300世帯）及び世帯員（約3,400人）を調査客体とした。なお、平成21年国民健康・栄養調査の調査地区は、本調査の調査地区として選定した。

調査客体数及び実施数は、以下のとおりである。

保健所	対象世帯数	対象者数	実施世帯数	調査実施者数
	(世帯)	(人)	(世帯)	(人)
県西	199	472	175	424
県東	226	625	199	571
県南	203	488	191	461
県北	198	486	162	406
安足	227	546	210	509
宇都宮市	209	437	170	370
総数	1,262	3,054	1,107	2,741

3 解析対象客体の概要

1) 調査世帯数

無作為抽出された対象世帯数1,262世帯で、そのうち調査実施世帯数は、1,107世帯である。

2) 年齢階級別状況（対象者数）

調査実施者数は、2,741名であり、それを解析対象者とした。

保健所	性別	総数	15-19 歳	20-29 歳	30-39 歳	40-49 歳	50-59 歳	60-69 歳	70歳 以上
総数	総数	2,741	146	280	411	413	468	507	516
	男性	1,332	80	144	198	206	245	242	217
	女性	1,409	66	136	213	207	223	265	299
県西	総数	424	23	45	73	81	70	69	63
	男性	210	8	28	35	44	37	30	28
	女性	214	15	17	38	37	33	39	35
県東	総数	571	25	67	77	78	104	108	112
	男性	278	16	35	38	39	51	55	44
	女性	293	9	32	39	39	53	53	68
県南	総数	461	23	59	79	67	78	77	78
	男性	229	13	32	35	35	40	39	35
	女性	232	10	27	44	32	38	38	43
県北	総数	406	26	44	64	53	78	68	73
	男性	193	15	17	35	21	45	33	27
	女性	213	11	27	29	32	33	35	46
安足	総数	509	30	39	65	76	79	107	113
	男性	244	20	19	29	41	43	49	43
	女性	265	10	20	36	35	36	58	70
宇都宮市	総数	370	19	26	53	58	59	78	77
	男性	178	8	13	26	26	29	36	40
	女性	192	11	13	27	32	30	42	37

3) 職業別状況（対象者数）

	総数	専門的・ 技術的 職業 従事者	管理 的 職業 従 事者	事務 従 事者	販売 従 事者	サービ ス 職業 従 事者	保安 職業 従 事者	農業 従 事者
総数	2,741	271	87	223	164	198	15	125
男性	1,332	146	83	78	89	65	12	75
女性	1,409	125	4	145	75	133	3	50

	林業 従 事者	漁業 従 事者	運 輸 通 信 従 事者	生 産 工 程 ・ 労 務 作 業 者	家 事 従 事者	そ の 他 (無 職)	中 学 生	そ の 他 の 学 生	不 明
総数	4	2	75	389	506	506	16	157	3
男性	4	2	70	308	8	297	9	84	2
女性	0	0	5	81	498	209	7	73	1

4 調査の実施要領

1) 調査員の構成

調査員は、管理栄養士、保健師及び助手をもって構成した

2) 調査票の様式

生活習慣調査票（次頁参照）

3) 調査方法

調査は留置自記式とした。調査員はあらかじめ世帯を訪問して調査票の配布と回答方法を説明し、後日、対象者が自記回答した調査票を回収した。なお、高齢などの理由で回答が困難な場合、家族が代理回答した。

4) 調査時期

平成21年10月から平成22年2月中に実施した。

5) 調査に関する秘密の保持

この調査は世帯や個人の私的なことに及ぶ場合もあるため、その個人情報の保護と管理に万全を期し、対象者に危惧の念をいだかせないように留意した。

5 集計及び作表方法

1) 調査地区における整理・審査

生活習慣調査について各調査地区の調査員は、各対象者が正確に回答していることを確認して、回収した。

2) 集計及び作表

栃木県保健福祉部にて、提出された個人別に作成された調査票について、入力を行った。その後、独立行政法人国立健康・栄養研究所において集計、作表、解析し、結果を取りまとめた。